

## 地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	穎娃おこそ会
役職	
氏名	原本太郎
着任日	令和3年4月1日

活動月	令和3年10月（着任7ヶ月）
主な活動	<b>1. 番所鼻公園でのイベントの開催</b> <b>2. 番所鼻公園の森（保安林）の活動</b> <b>3. ブッシュクラフトアドバイザー講習の受講</b>

### 1. 番所鼻公園でのイベントの開催

10月は新しい企画のイベントとして、ファーマーズマーケット「アグリビッツ」を10月10日（日）に開催しました！このイベントは地元の方の企画・運営で「ちょっと地球に。ちょっと地元。ちょっと自分に優しくなれる」をコンセプトに、地元で採れた新鮮なお野菜の他、お食事やお菓子、お飲み物の出店やワークショップを楽しめるものとなっています。地元の農家さんに旬の野菜や美味しい食べ方を直接聞けるのがこのイベントの魅力となっています！



Instagram ▶ □  
@agribits\_  
farmersmarket



また、キッチンカーイベント「絶景ごはん」の4回目を10月31日（日）に開催しました！今回は久しぶりに休憩・飲食スペースの設置と、木工ワークショップを開催しました。天気が良く暖かい日ということもあり、多くの方に来場頂き、木工ワークショップも家族連れを中心に大好評でした。また今回は自らも出店者としてドリンク販売を行い、来場者とのコミュニケーションや出店者の楽しさ・苦勞を体感しました。

公園でのイベント等の詳細については、SNS等で発信していきます。

## 地域おこし協力隊活動報告書



【SNS】

Facebook ▶ □「番所鼻自然公園」

Instagram ▶ □@Bandokorobana\_Park



BANDOKOROBANA\_PARK

## 2. 番所鼻公園の森（保安林）の活動

公園の森の木々の生育環境を良くするため、いせえび荘～タツノオトシゴハウス手前あたりまでの区域について、竹の伐採と枯木・倒木やつる絡みの処理を NPO 森と木の研究所と頰娃おこそ会が協力して実施しました。

実際に森の奥に足を踏み入れると、竹が密集して生えて、次第にその範囲も広がっていき、樹木の成長や新陳代謝を妨げている様子が見てとれました。またキクイムシなどによる虫害も見られ、枯れの原因となったり、その結果倒木・落木などの可能性もあります。

今回は、竹や枯木・倒木を処理しつつ、木々の間を地形に沿って歩ける小径の整備を進めました。今後は小道にウッドチップの舗装を敷いたり、空いてしまった空間に植樹をしていく予定です。



### 3. ブッシュクラフトアドバイザー講習の受講

今後、公園の素晴らしい自然環境をより身近に感じてもらうため、さらに多様な体験や宿泊などでもできるようにしていきたいと考えています。その中で環境に配慮しつつ、豊かなアウトドアの考え方を学ぶため、JAPAN BUSHCRAFT SCHOOL が開催する「ブッシュクラフトアドバイザー講習」（10/2-3 佐賀開催）に参加しました。

ブッシュクラフトは森林等の自然環境の中での「生活の知恵」、その行為・技術のことを総称して呼ばれており、モノをなるべく少なくしたキャンプのスタイルといったようなイメージです。

この講習では、ブッシュクラフトの基礎的な考え方を実践しながら学びました。サバイバルの5要素、ナイフワーク、ロープワーク、タープの張り方、安全な水の確保、直火での焚き火の準備から片付けまで、野草の活用など、1泊2日間の濃いプログラムで、自然を楽しみながら、ブッシュクラフトの奥深さを感じました。

これから実践を積み重ねながら、公園での自然遊びをもっと充実させていければと思います。

